



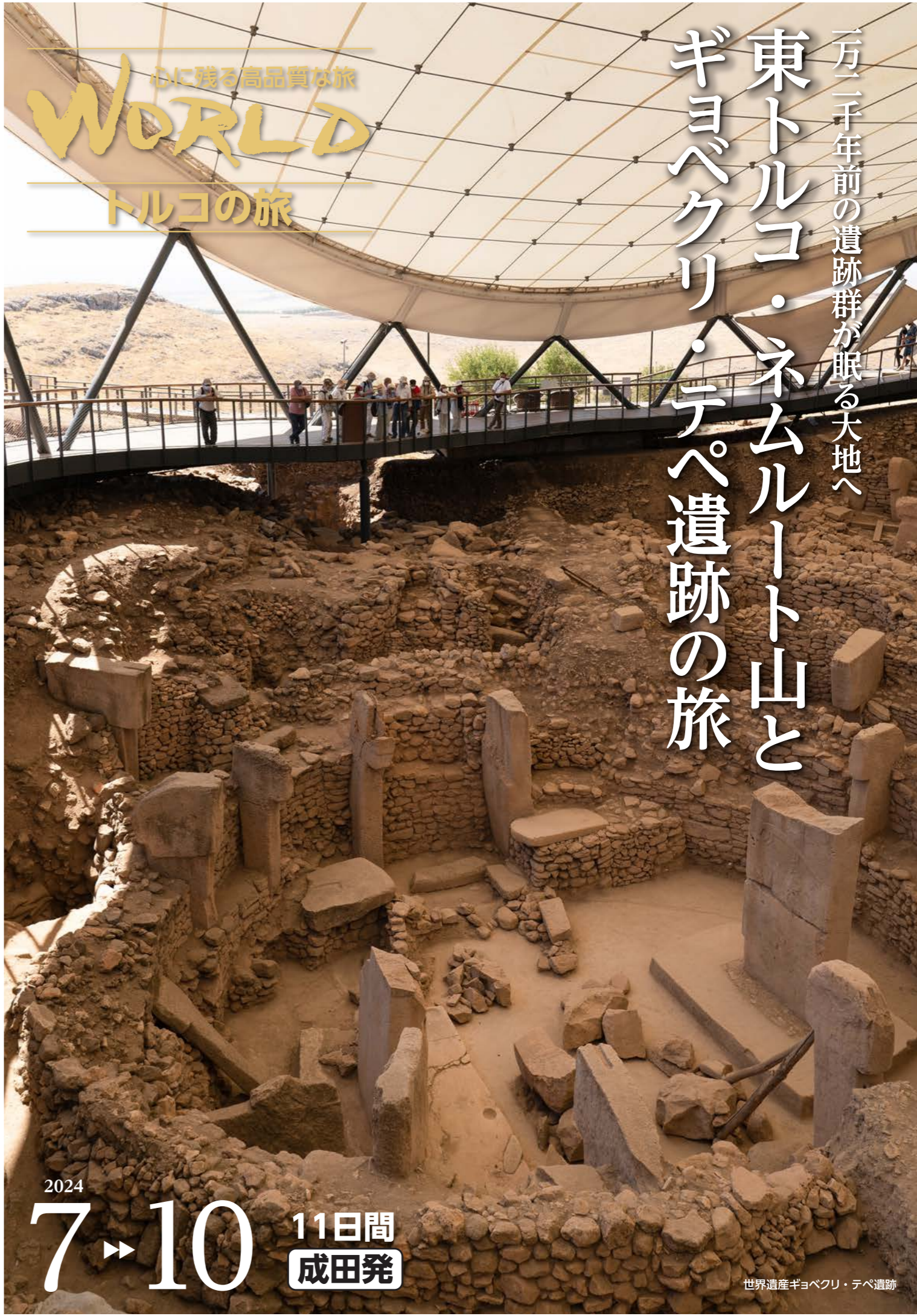
ギョベクリ・テペ遺跡にて1万2千年の時を経て対峙する高さ1.5～6mのT字形の石柱で囲まれた神殿跡



ヴァン湖とアルメニア教会



トルコの至宝と呼ばれるヴァン猫



東トルコ・ネムルート山とギョベクリ・テペ遺跡の旅

一万二千年前の遺跡群が眠る大地へ

心に残る高品質な旅

WORLD

トルコの旅

「心に残る感動の旅を」ワールド航空サービスは、旅の安心を最優先します。



連泊中心のゆとりある日程です

これまで弊社のツアーはゆとりある日程を心がけてきましたが、現地での突発的な問題発生や、万が一の事態にも対応できるように連泊主体のさらにゆとりある日程を設定しております。



イヤホンガイド利用でソーシャルディスタンスを確保

観光の際にはイヤホンガイドシステムを利用し、お客様、添乗員、ガイド間の密状態を避けます。



バス座席は1名様あたり、2席以上をご用意

バスの乗車率を50%以下に。1名様につき2席以上の席をご用意いただく等、十分な間隔を空けてご旅行いただけます(一部地域を除きます)。



必ず「海外旅行保険」へご加入ください。

現地で新型コロナウイルスに罹患し、延泊などが必要になった場合、当社取扱いの海外旅行保険でご本人の宿泊費用や日本帰国のための航空券代が補償されます。また国によっては加入が義務づけられているところもあります。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

- 旅行契約の成立
●旅行代金のお支払い
●お支払い対象旅行代金
●旅行代金に含まれるもの
●旅行代金に含まれないもの
●お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。
(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたします。
●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
●航空機について
●時間帯の目安について
●日程表中のマークについて
●本パンフレットの掲載写真と地図について

Table with 2 columns: 旅行契約の区分, 適用する取消料

Table with 2 columns: 旅行契約の解除期日, 取消料

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款により、ご旅行条件は、2024年2月1日現在の運賃・料金を基準としております。

World Air Service logo and website information: WEBもどうぞ https://www.wastours.jp

- 東京支店 TEL: 03-3501-4111
大阪支店 TEL: 06-6343-0111
名古屋支店 TEL: 052-252-2110
九州支店 TEL: 092-473-0111
札幌支店 TEL: 011-232-9111
藤沢支店 TEL: 0466-27-0111

※総合旅行業取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明に不十分な点があれば、ご連絡ください。

2024 7月10日 11日間 成田発

一万二千年前の遺跡群が眠る大地へ 東トルコ・ネムルート山と ギョベクリ・テペ遺跡の旅 11日間



コンマゲネ王国の王アンティオコス 1世が紀元前62年に建てたとされる巨像

ここにご注目。旅のポイント

- ① 一万二千年前の遺跡「ギョベクリ・テペ」と、さらに古い最古の神殿「カラハン・テペ」を訪ねます。
- ② 神秘的なネムルート山頂遺跡はまだまだ謎に包まれています。
- ③ 中世アルメニア王国の都、アニ遺跡を訪問します。
- ④ アルメニアとの国境の町ドゥバヤジツやヴァンも訪問します。

ツアープランナーより

メソポタミア文明、古代オリエントの源となったティグリス川、ユーフラテス川の源流はトルコ南東部にあります。「肥沃な三日月地帯」の中央部にして文明揺籃の地。この地から定説を覆す最古級の神殿跡が続々と発掘されています。今回は、1万2千年前の遺跡「ギョベクリ・テペ」、さらにそれよりも千年古いとされる「カラハン・テペ」の二つの古代遺跡と、東アナトリアの大地に点在する時代を超えた数々の遺跡、建造物をご紹介します。また、紺碧のヴァンの湖や、見渡すばかりの緑の草原、荒涼たる旧約聖書の舞台、アララト山の雄姿など、美しい自然の風景も目に焼き付いて離れません。歴史の面白さを再認識させる旅へ、お出掛けください。



シャンルウルファ考古学博物館には、ギョベクリ・テペ遺跡を中心に興味深い出土品(オリジナル)が数多く展示されています

定説を覆す遺跡「ギョベクリ・テペ」、 さらに古い最古の神殿「カラハン・テペ」

氷河期が終わり、海面が上昇し日本が大陸と切り離された1万2千年前、トルコ南東部、シャンルウルファの北東約20キロの丘の上には世界最古の神殿が造られていました。「ギョベクリ・テペ」と「カラハン・テペ」の両遺跡が注目されるのは、その建設年代で、人類が農耕や牧畜を始めたとされる時期を2千年以上さかのぼるのです。エジプトのピラミッドやメソポタミアの都市国家遺跡よりなんと7千年も古い時代の遺跡ということになります。



2023年9月には、先史芸術的印象的な例となる新たな発見もあり、さらに注目が高まっています。(写真上) (カラハン・テペ遺跡) なお、発掘されたばかりのため、写真の像が見られるかどうかは政府、研究機関等の方針によりしますので現時点では確定していません。



潜在規模はギョベクリ・テペより大きいとされています(カラハン・テペ遺跡)

神秘的なネムルート山頂遺跡はまだまだ謎に包まれています

19世紀後半に、オスマン帝国軍が山頂付近を行軍した際に偶然発見されたネムルート山頂遺跡。巨大な神像は紀元前1世紀にこの地方に栄えたコンマゲネ王国時代のもの。早朝、山頂近くまで行くとまだ明けきらぬ闇の中に遺跡の輪郭が見えてきます。やがて東の空が白み始め、神々の巨大な頭部が朝日に照らされる瞬間、そこには長い眠りから覚めて生命を宿すかのような神秘的な空間が広がります。

て生命を宿すかのような神秘的な空間が広がります。



コンマゲネ王国の王アンティオコス1世が紀元前62年に建てたとされる巨像

中世アルメニア王国の都、アニ遺跡を訪問

中世にアルメニア人が建設したシルクロードの商業都市「アニ」。10世紀にはアルメニア王国バグラトゥン朝の首都となり、王国の宗教的中心地として栄えました。最盛期には「1001つの教会がある都」、「40の門がある都市」として10万人の人口を誇ったとされます。現在、見渡す限りの草原の中にボツンと残る遺跡は、かつての栄光からは程遠い静寂の中にあります。



この地を支配した王朝の様々な建築様式が残っています



荒野に残るアニ遺跡はシルクロードの栄枯盛衰を物語ります

国境の町ドゥバヤジツや湖の畔ヴァンも訪問

ノアの方舟伝説のアララト山を望むドゥバヤジツの郊外には、イサクパシャの宮殿があります。99年の月日をかけて完成された宮殿は、第一次世界大戦まで現役で使われていました。トルコ最大のヴァン湖の東岸の町ヴァンにはトルコの至宝とされる猫がいます。世界中に千匹ほどとされる希少な猫で、現在はヴァン猫研究所で厳重に保護されており、世界で

ここでしか見ることができません。



イサクパシャの宮殿は、オスマン帝国チューリップ時代最後の大作

ご宿泊ホテル

- ガズィアンテップ：ディヴァン・ガズィアンテップ
- シャンルウルファ：アラ・ハン・ブティック・ホテル
- ネムルート山麓キャプタ：ホテル・ユーフラット・ネムルート
- ピンギョル：ブランド・パティ
- ヴァン：ダブルツリー・バイ・ヒルトン・ホテル・ヴァン
- ドゥバヤジツ：ドゥシュ・ホテル
- カルス：カルス・イ・シリン

※いずれのホテルもシャワーのみの客室となります。

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせた可能な限り快適なホテル選定を心がけております。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ

ツアーコード：ME195T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・11日間】 7月8日(月), 9月16日(月)	エコノミークラス利用 ¥498,000	ビジネスクラス利用 ¥1,018,000
10月14日(月)	エコノミークラス利用 ¥488,000	ビジネスクラス利用 ¥1,008,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥65,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間適用(成田→イスタンブール間往復)

燃油サーチャージ別途目安：¥91,700・2月1日現在

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:35発 → イスタンブール 17:45着 20:55発 → ガズィアンテップ22:45着	午前、成田空港よりターキッシュエアラインズにてイスタンブールへ。着後、航空機を乗り換え、ガズィアンテップへ。(ガズィアンテップ泊) <input type="checkbox"/> 機機	
2	ガズィアンテップ 14:00発 〰 シャンルウルファ16:30着	午前、ガズィアンテップの観光。●セウグマ・モザイク博物館を見学。午後、シャンルウルファへ。(2連泊) (シャンルウルファ泊) 朝昼夕	
3	シャンルウルファ 〰 〰 〰	午前、発掘が始まり、ようやく一般公開したばかりの古代遺跡●カラハン・テペを見学します。午後、いよいよ●ギョベクリ・テペの見学へ。(シャンルウルファ泊) 朝昼夕	
4	シャンルウルファ13:00発 〰 〰 〰	午前、●考古学博物館にて、ギョベクリ・テペ遺跡などからの夥しい出土品を中心に参観。午後、バスにてネムルート山麓へ。(ネムルート山麓泊) 朝昼夕	
5	(ネムルート山) 〰 〰 〰	早朝、〰ネムルート山へ。丘の巨石像が待っています。ホテルへ戻り、朝食後、休憩。その後、ピンギョルへ向かいます。(ピンギョル泊) 朝昼夕	
6	ピンギョル08:30発 〰 〰 〰	午前、ヴァン湖に向かいます。着後、ヴァン湖に浮かぶアクダマル島にボートで渡り、●アルメニア教会を見学します。(2連泊) (ヴァン泊) 朝昼夕	
7	ヴァン	終日、謎のウラルトゥ王国の都ヴァンの観光。●チャウシュテペ遺跡、○ホジャブ城、○ヴァン城跡と●ヴァン博物館を訪ねます。(ヴァン泊) 朝昼夕	
8	ヴァン10:00発 〰 〰 〰	午前、ヴァン大学獣医学科が管理するヴァン猫研究所も立ち寄り。左右の目の色が違う希少なヴァン猫をご覧ください。午後、アララト山麓の国境の町ドゥバヤジツへ。着後、○ノアの方舟の跡、●イサクパシャの宮殿にご案内します。(ドゥバヤジツ泊) 朝昼夕	
9	ドゥバヤジツ08:00発 〰 〰 〰	午前、中世アルメニア王国の都、〰アニ遺跡を見学します。その後、カルスへ。(カルス泊) 朝昼夕	
10	カルス13:30発 〰 〰 〰	午前、カルスの市内観光。教会を改装した○キュンバット・ジャミー、●カルス城、●カルス博物館へご案内します。午後、バスにてエルズルム空港へ。国内線フライトでイスタンブールへ。着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。(機中泊) 朝昼	
11	イスタンブール02:05発 → 羽田空港19:20着	夜、羽田空港に到着後、解散。 <input type="checkbox"/> 機機	

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	個別条件がございますので各々へお問い合わせください。
----------	--	----------------------------

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食9回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：成田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

大切なご注意 (必ずご一読ください)

このたびのツアーには一部外務省の「危険レベル2」の地域が含まれています(ガズィアンテップ及び周辺、シャンルウルファ及び周辺)。(危険レベル2「不要不急の渡航は止めてください。」渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください(日本外務省)。) JATA(日本旅行業協会)のガイドラインに基づきまして、下記の安全対策を講じますので、予めお聞きください。(下記は、「危険レベル2」の地域におけるものとなります)

●現地治安当局、観光局などの政府機関との安全確認 ●現地日本領事館との連絡体制 ●全行程同行ガイド、各地の現地係員と添乗員の3名での案内体制 ●グループ行動を基本とし、1時間以上の「自由行動」は原則設けず、現在欧米諸国では日本のような危険レベルの指定はなく、年間7万人ほどの観光客が自由に訪れております。(2023年10月1日現在)

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。